

# EU Indicators

## 欧州経済指標コメント：2月英国小売売上

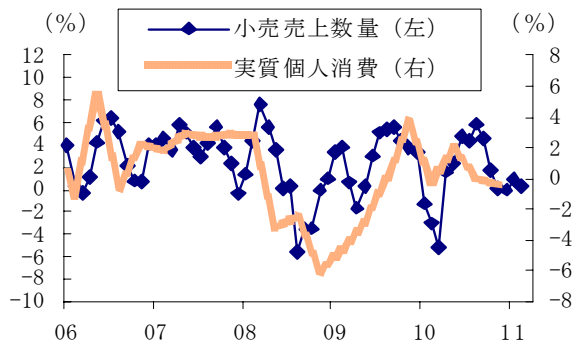
発表日：2011年3月25日(金)

～天候要因や税率変更の影響を除いた消費のトレンドは低迷～

第一生命経済研究所 経済調査部  
主任エコノミスト 田中 理  
03-5221-4527

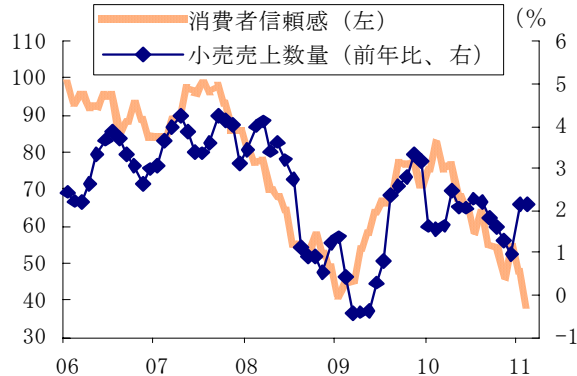
- 2月の英国の小売売上数量（ガソリンスタンド含む）は前月比▲0.8%と前月（同+1.5%）から反落。前月計数の上振れは、昨年12月が記録的寒波で下振れした反動増によるもの。天候要因が無くなった（反動の反動はない）今月の落ち込みからは、前月値がやや出来すぎであった可能性が示唆される。
- 店舗形態別の売上数量を見ると、VAT税の適用対象商品が主流の非食料品店が揃って反落（表）。天候要因による月毎の計数の振れにかき消され、1月からのVAT税率の引き上げ（17.5→20%）の駆け込み増と反動減が1ヶ月遅れで現れている可能性もある。
- ただ、指数水準で見ると、2月計数は寒波到来以前の昨年11月値を下回っている。天候要因や税率変更による振れを除いた小売のトレンドは低迷していることが窺える。GDPベースの実質個人消費は昨年10-12月期にマイナスを記録した後、1-3月期もゼロ近傍にとどまる見込み（左図）。
- 売上低迷の背景には、物価上昇やVAT増税による実質購買力の目減り、雇用改善の足踏み、財政緊縮による景気の下押し圧力などが影響している模様。家計マインドは足許で一段と慎重化しており、先行きの個人消費も低調な推移にとどまることが予想される（右図）。

■英国の小売売上数量と実質個人消費



注：小売売上数量は3ヶ月移動平均、3ヶ月前比年率  
個人消費は前期比年率  
出所：英連邦統計局

■英国：家計マインドと小売売上



注：小売売上は自動車を除く、3ヶ月移動平均  
出所：Nationwide Building Society、英国連邦統計局

■英国の小売売上数量（季節調整済み、前期<月>比、%）

	2010				2010						2011	
	1Q	2Q	3Q	4Q	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
小売売上数量・合計	-2.1	1.3	1.0	-0.0	0.7	-0.3	-0.5	0.6	0.1	-0.9	1.5	-0.8
除くガソリンスタンド	-1.3	1.2	1.1	0.0	0.7	-0.2	-0.3	0.4	0.1	-0.5	1.1	-1.0
食料品店	-1.3	0.4	-1.1	-0.4	-1.4	-0.5	-0.3	0.1	0.5	-1.6	0.1	-0.4
非食料品店	-1.2	1.6	2.3	0.0	1.9	-0.4	-0.1	0.5	-0.2	-0.6	1.9	-1.6
百貨店・スーパー	2.4	2.4	1.0	-0.4	-1.0	0.7	0.4	-0.9	-0.9	1.9	4.8	-3.2
衣料品店	4.2	0.1	1.1	-0.7	1.5	-0.7	-0.3	0.9	-0.4	-2.7	2.9	-1.3
家庭用品店	-7.4	3.6	-0.4	-4.0	-0.5	-1.3	-0.5	-1.6	-1.7	-1.5	2.5	-2.5
その他	-4.0	1.3	6.4	3.8	5.9	0.1	0.0	2.5	1.4	0.8	-1.2	-0.2
非店舗型小売	-2.0	2.8	6.6	2.2	3.6	2.8	-2.4	1.4	-0.9	6.2	0.8	0.5
ガソリンスタンド	-10.5	2.1	-0.8	-0.1	1.5	-0.6	-2.4	2.8	0.9	-5.0	6.0	0.6
小売売上高・合計	-1.3	1.7	0.7	1.2	0.8	-0.3	0.1	1.0	0.8	-1.0	2.7	-0.1

出所：英連邦統計局

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。